

議事録

件名	第24回防災対策委員会
日程	令和2年6月12日（金）～令和2年6月19日（金）
参加者	古賀文雄委員、諸永委員、矢野委員、石橋委員、宮崎委員、漆原委員、草場委員、吉塚委員、古賀久喜委員
次第	<p>1. 報告事項(1)令和2年度の主なスケジュール</p> <p>2. 協議事項(1)正・副委員長の選任について</p> <p style="padding-left: 2em;">(2)平成31年度取り組み実績及び令和2年度取り組み方針（案）について</p> <p style="padding-left: 2em;">(3)セーフコミュニティ実態調査について</p> <p style="padding-left: 2em;">(4)セーフコミュニティ活動推進事業所連携事業（仮称）について</p> <p>3. その他</p>
意見	<p>1. 報告事項</p> <p>(1)令和2年度の主なスケジュール</p> <p>意見なし</p> <p>2. 協議事項</p> <p>(1)正・副委員長の選任について(事務局提案)</p> <p>委員長に古賀文雄委員、副委員長に矢野委員を選出</p> <p>(2)平成31年度取り組み実績及び令和2年度取り組み方針（案）について</p>
委員①	平成31年度を令和元年度（平成31年度）に変更を検討希望
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>個票及び総括表について平成31年度のみで記載している部分を令和元年度(平成31年度)へ修正いたします。</p>
委員②	<p>地域とりわけ校区単位の「自主防災組織づくり」は、行政側は消防署が主体で担い、課長（予防課長や警備課長）が窓口となり、地域は校区コミセンの事務局長やセンター長が中心となり、ぐいぐい進めて行かねば、いつまで経っても出来ない。出来るための研修と意識付けは惜しまずに。(事務局長やセンター長から始めよ)</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>自主防災活動につきましては、校区まちづくり連絡協議会と行政で組織する「防災対策検討委員会」の中で、その組織づくりや活動の活性化などについて協議を重ねてきたところです。その中で、平成30年度に各校区で活用できる『自主防災マニュアル』の雛形を作成、令和元年度には地域の防災活動を牽引する『防災リーダー』の養成事業を開始しております。</p> <p>また、各校区の『防災士』の養成事業も継続して行ってきたところです。</p> <p>今後も、これらを活用しながら、地域が主体的に実施できる自主防災活動の支援を行っていきます。</p>

委員③	<p>【地域防災力の向上】8-④避難行動要支援者個別支援計画の充実 「方針及び課題等」の【方針】にて“地域の避難支援等関係者、専門職、行政等で連携し避難行動要支援者の個別支援計画を検討”との記述がありますが、市社会福祉協議会においても、令和元年度より市(健康福祉部地域福祉課)からの受託事業「包括的支援体制構築事業」の中で、災害時の避難支援個別計画の作成を受託していることから、文中に市社会福祉協議会が関わっていることについても記述をお願いします。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。 【地域防災力の向上】8-④避難行動要支援者個別支援計画の充実において、令和2年度の方針部分に、社会福祉協議会が関わっていることが分かるよう修正いたします。</p>
	(3)セーフコミュニティ実態調査について
委員②	<p>調査項目に掲げる“話”を校区単位(研修会)で膝つき合わせて話すことから始めるべきではないでしょうか。内容や対象によっては消防署+αで。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。 今回のセーフコミュニティ実態調査・市民意識調査では、これまでの取り組みの経過を知るため、個票の指標にしている項目を中心に挙げさせていただきました。 当委員会では、まちづくり連絡協議会や久留米広域消防本部の方にも委員になって頂いておりますので、校区として、消防としてのご意見も頂きたい思います。 今回頂いたご意見は、当委員会での意見として協議会事務局に連絡いたします。</p>
	(4)セーフコミュニティ活動推進事業所連携事業（仮称）について
	意見なし
	3. その他
	意見なし